

個人質問

議会事務局  
処理欄

令和 2年 2月 16日 13時 23分 受付  
質問 順位 第 13 番

武豊町議会議員 福本 貴久 殿

武豊町議会議員 櫻井 雅美

一般質問の通告について

令和2年第1回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)	答弁者
1. 災害時の医療体制について	<p><b>【趣旨説明】</b> 南海トラフ巨大地震の被災想定では、知多半島医療圏は壊滅状態になることが予想されており、発災後3日間は各施設、各自治体内において自力で耐える体制の検討が必要だとされています。 そこで、以下質問します。</p> <p><b>【質問事項】</b> ①災害時の急性期・初期医療にあたる本町災害拠点病院で確保できる医師・看護師の数は。 ②透析・呼吸器を必要とする患者数とその対応は。 ③妊婦・小児医療の体制は。 ④急性期後の高齢者等の慢性疾患医療の体制は。 ⑤重症の傷病者の災害エリア外搬送についての体制は。 ⑥道路情報と医療情報の共有体制は。 ⑦コミュニティナース制度導入の考えは。</p>	町長 教育長 部課長
2. 小中学校における全員担任制導入について	<p><b>【趣旨説明】</b> 教育課題はもはや一人の教師では対応できない時代になっています。小中学生の不登校、教員による児童生徒への不適切な言動、保護者対応、教員の休職については、武豊町においても課題となっています。 義務標準法（公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律）に従い、1学年の生徒数でその学年の学級数が決まり、学級数に応じて教員の定数が決まります。学級数と教員の定数は法律で決まりますが、一つの学級に必ず一人決まった学級担任を配置しなければならないという法律はありません。教員の配置は学校の裁量に委ねられており文部科学省も「チーム指導」の導入を推奨しています。 そこで、以下質問します。</p> <p><b>【質問事項】</b> ①小中学生の不登校についての傾向と課題は。 ②教員による児童生徒への不適切な言動に対する指導は。 ③担任の保護者対応についての課題は。 ④クラス担任が抱える課題は。</p>	町長 教育長 部課長